

第52回 役員会議事要録

日時 平成20年10月24日(金)午後1時30分～午後3時15分
場所 第三会議室(事務局管理棟3階)
出席者 学長 久米健次、理事(企画・研究担当)清水哲郎、理事(教育・学生支援担当)井上裕正、理事(管理運営担当)吉野正巳、理事 本田元子
列席者 監事 岡 秀松、上野祐子
議長 久米学長

審議事項

1. 学内諸規程の改正について

学長から、国立大学法人奈良女子大学における授業料その他の費用を定める規程の一部改正について、資料1により改正の趣旨及び改正(案)の内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

2. 国立大学法人の第二期中期目標・中期計画への対応について

学長から、国立大学法人の第二期中期目標・中期計画の項目等について資料2のとおり文部科学省から呈示があったこと及び基本的な考え方及び留意点等について説明の後、作成に向けた対応について、第一期中期目標・中期計画の実績を踏まえ、学長及び役員において原案を作成した上で、各部局との確認を行いながら作成作業を進めたいとの提案があり、審議の結果、これを承認した。

また、次期中期目標期間における教育改革関連事業や国際交流事業等の進め方等について意見交換があった。

3. 目的積立金の使途計画について

学長から、平成18年度剰余金として繰越承認を受けた目的積立金の使途計画について資料3により説明があり、平成16年度及び平成17年度の目的積立金の使途計画である教育研究用機器整備に合算して、新たな教育研究の取組や独創的な方向性を重視した設備・機器等の整備に使用することとしてこれを承認した。

なお、監事から、使途目的から大学の戦略や方向性を示すことができるよう、各事業の目的等を整理しておくことが望ましいとの意見があった。

4. その他

(1) 事務系職員の採用方法について

学長から、本学における事務系職員の採用方法の概要について説明の後、吉野理事から、特に施設系職員の採用が困難な現状について補足説明があった。これらを踏まえて本学独自の選考による採用を実施した場合の課題等を含む採用方法のあり方について意見交換があり、様々な採用方法を検討する必要があるものの、採用後の人材育成システム、組織のあり方及び採用後の人事異動や評価方法も含め、様々な課題について広く検討する必要があることから、引き続き検討することとした。

報告事項

1. 平成 19 年度に係る業務の実績に関する評価結果について

学長から、本学の平成 19 年度に係る業務の実績に対し、国立大学法人評価委員会から資料 4 のとおり評価結果について通知があったことの報告があり、評価結果の概要について説明があった。

2. 中期目標期間の評価に係る訪問調査について

学長から、本学の中期目標期間における教育研究評価に係る訪問調査が 10 月 20 日及び 10 月 21 日に実施されたことの報告があり、実施内容の概要について説明があった。

3. 平成 20 年度第 2 回学長選考会議について

井上理事から、10 月 23 日に平成 20 年度第 2 回学長選考会議を開催したこと及び審議事項の概要等について報告があった。

4. 平成 20 年度財務会計状況（9 月末）について

財務課長から、資料 5 により平成 20 年 9 月末の財務会計状況について報告があった。

5. 人事異動について

学長から、資料 6 により平成 20 年 9 月末及び 10 月 1 日付けの教員人事異動について報告があった。

6. その他

(1) 本学職員の通勤手当に係る会計検査院から是正改善処置要求について

学長から、会計検査院から改善処置要求を受けた本学職員の通勤手当認定方法の現状と改善処置内容等について説明があり、吉野理事から指摘事項への対応と、本件に関連したマスコミ対応の状況について補足説明があった。

なお、監事から、外部の視点を意識した業務の遂行並びにマスコミ対応等を含む職員研修の必要性等について意見があった。

以 上